

令和7年産 果樹情報（第2号）

令和7年5月12日
宮城県大河原農業改良普及センター

着果過多に注意し、早めの予備摘果を実施しましょう。

1 気象経過

3月の気候は周期的に変化し、上旬の気温は平年より低く推移しましたが、中旬以降は概ね平年より高く推移しました。また、発芽期から落花期の間（3月下旬から4月）は各樹種の安全限界温度を下回る凍霜害の恐れはありませんでした。

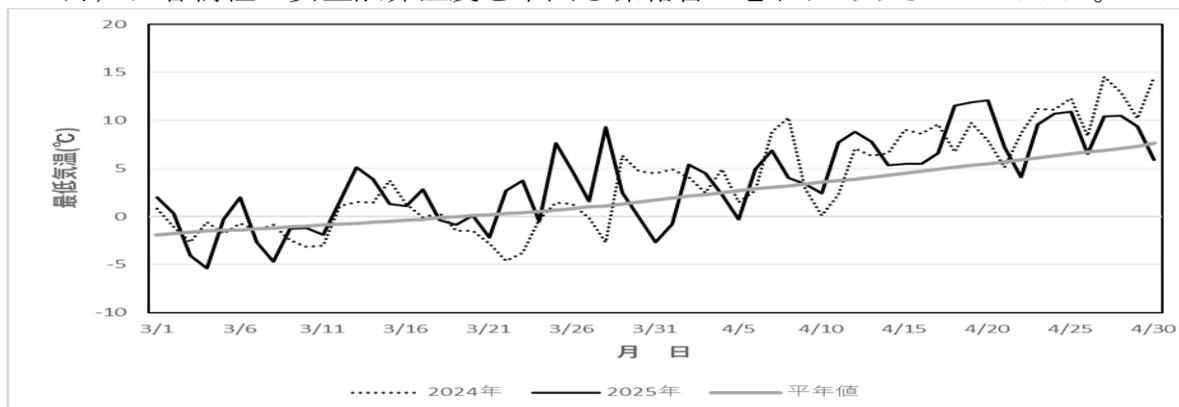


図1 3月から4月の最低気温の推移(アメダス白石)

2 果樹作況調査ほの発芽・開花状況

大河原管内の果樹作況調査ほの発芽・開花状況は、表1のとおりです。満開期は、平年に比べて3日から6日早まりました。（蔵王地区幸水を除く）

表1 各樹種の発芽から開花状況

樹種	市町	品種	年次	発芽期	展葉期	開花始	満開期	落花期
			(年)	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)
りんご	白石市	ふじ	本年	3/24	4/3	4/20	4/22	4/30
			平年値	3/29	4/8	4/24	4/28	5/5
日本なし	角田市	幸水	本年	3/28	4/15	4/19	4/20	5/1
			平年値	4/1	4/16	4/20	4/24	5/3
	蔵王町	幸水	本年	4/4	4/19	4/21	4/23	5/5
			平年値	4/5	4/13	4/18	4/22	4/29
	角田市	豊水	本年	3/25	4/8	4/15	4/18	4/30
			平年値	3/30	4/13	4/18	4/22	4/29
蔵王町	豊水	本年	3/28	4/17	4/19	4/21	5/3	
		平年値	4/2	4/16	4/22	4/25	5/3	
もも	丸森町	あかつき	本年	3/23	4/14	4/8	4/13	4/22
			平年値	3/25	4/15	4/10	4/16	4/23

平年値の期間
 りんご 白石ふじ：平成12年～令和6年
 日本なし 角田幸水：平成4年～令和6年 蔵王幸水：平成10年～令和6年
 角田豊水：平成5年～令和6年 蔵王豊水：平成10年～令和6年
 もも 丸森あかつき：平成12年～令和6年

3 樹種ごとの管理

(1) りんご

イ 予備摘果

- ・ガク立ちまでは、えき芽や不良着果位置（概ね 30cm 以上の長果枝先端、骨格枝上の逆さ実となる位置など）にある果そうを全摘果しましょう。
- ・ガク立ちが確認できる満開後 10 日頃以降は、頂芽 1 果そうに 1 果（可能な限り中心果）を残し、満開後 30 日までに予備摘果を終えるようにします。

ロ 摘果剤の利用

- ・摘果剤として、ミクロデナポン水和剤 85 の 1, 200 倍液を使用する場合は、満開後 1～4 週間に、成木園では 10a 当たり 350～400L を目安に展着剤を加用して、果実及び果そう葉によく付着するように散布します。本剤を使用する場合は、りんご品種により摘果効果が異なるので、薬害や過剰摘果とならないよう使用上の注意事項をよく確認して下さい。

表 2 農薬の使用方法 令和 6 年 3 月 28 日現在

作物名	薬剤名	使用目的	希釈倍数	使用時期	使用回数
りんご	ミクロデナポン水和剤 85 (NAC 水和剤)	摘果	1, 200 倍	満開後 1 ～4 週間	2 回以内

ハ カルシウム剤の果面散布

- ・ビターピットやコルクスポットの発生しやすい園地では、幼果期以降にカルシウム剤の散布を 3～5 回行うと発生が軽減されることがあります。

ニ 病虫害防除

・ハダニ類

園地内をよく観察し、発生初期に殺ダニ剤を散布しましょう。

・褐斑病

昨年発生の多かった園地では、5 月に効果の高い殺菌剤を散布しましょう。

(2) 日本なし

イ 予備摘果

- ・翌年の着果量への影響が大きいため、結実状況や果実の障害等をよく確認し、着果の多い園地から摘果を始めましょう。

ロ 仕上げ摘果

- ・満開後 45～50 日頃までに、果そう葉が多く、果形の良い大きい果実を残します。
幸水：目安は、短果枝が 3 果そうに 1 果、長果枝が 2～2.5 果そうに 1 果
豊水：目安は、4 果そうに 1 果

ハ 新梢管理（芽かき）

- ・不要な芽を整理するため、主枝や亜主枝の背面から発生した芽や、太い切り口から発生した上向きの強い芽は早めにかきとります。

二 病虫害防除

・黒星病

開花後は、果そう基部病斑からの孢子飛散が主になり、濡れ時間が 20℃の時、9 時間あると感染が成立すると言われています。果そう基部病斑のある果そうは除去し、園外で処分します。果そう基部病斑のある果そうは、りん片が脱落しにくいので見つけるポイントとなります。

・アブラムシ類、ニセナシサビダニ、アザミウマ類

発生初期に防除を行いましょう。

(3) も も

イ 摘果

- ・仕上げ摘果は、満開後 40 日頃から硬核期開始の満開後 50 日頃までに実施し、硬核期終了後に修正摘果で適正着果量とします。
- ・着果量の目安：長果枝は 1～2 個、中果枝は 0～1 個、短果枝は 0～1 個です。

ロ 新梢管理

- ・5月下旬～6月中旬頃は、新梢の生育が最も盛んな時期なので、樹勢の強い樹や若木等では樹冠内が混雑しやすくなります。樹冠内部、主枝・亜主枝・側枝の基部など徒長しやすい新梢は、早めに摘心や夏季せん定を実施し、全体に光が当たり、風通しが良くなるように心がけましょう。
- ・硬核期間中の過度な夏季せん定は、核割れや生理落果を助長するおそれがあるので最小限とし、硬核期終了後に実施します。

ハ 病虫害防除

・灰星病

花腐れや花腐れから進展した枯れ枝は切除し、園外で処分します。

・ホモプシス腐敗病

枝折れが見られる場合には見つけ次第切除し、園外で処分します。

・せん孔細菌病

1 年枝の枝皮部の黒変や新梢葉の生育不良を目安に、一次伝染源である春型枝病斑は切除し、園外で処分するとともに、雨を伴う強風が吹いた後はただちに防除を行います。

4 今後 1 か月の気象予報

東北地方 1か月予報 (05/10～06/09)		
2025年05月08日14時30分 仙台管区气象台 発表		
特に注意を要する事項	期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。	
向こう1か月 05/10～06/09	天候	天気は数日の周期で変わるでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率70%です。
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。
1週目 05/10～05/16	気温	1週目は、高い確率80%です。
2週目 05/17～05/23	気温	2週目は、高い確率70%です。
3～4週目 05/24～06/06	気温	3～4週目は、高い確率50%です。